

みなみさんりく 議会だより



No. 76

令和7年 2月1日発行

特集

町民のために力を合わせて!

P2

P 4 〈議案審議〉 神割崎キャンプ場、現体制継続
P 6 〈一般質問〉 ここが聞きたい! 7人登壇
P14 議案一覧 P15 委員会報告

《表紙》

袖浜漁港から見た気嵐の様子。
明るい未来に向かってジャンプ!
※町民の方から写真を提供して
いただきました。

特集 町民のために力を合わせて!

～新年の抱負と残りの任期への決意～

2024年を締め括る12月会議を終え、2025年新年を迎えました。議員の任期も残り1年を切り、議会一丸となってより一層町民福祉の向上のために邁進してまいります。議員それぞれの新年の抱負、決意をお届けします。

新年おめでとうございます

今後、議会としての使命を全力で果たして行きます。



星 喜美男 議長

有害鳥獣対策

町の有害鳥獣被害対策実施隊員として今年も頑張ります。家庭菜園や農作物の被害防止のため活動しています。



菅原辰雄 副議長

議員の職責を果たす!

牽制・監視・批判



三浦清人 議員

へびくな年に

改革と既得権益。町づくりにも不満の方たちは、異議なし議員もイけど、議場で手を挙げる方たちもタイセツだと思う。



今野雄紀 議員

実直に

あけましておめでとうございます。今年も何事にも前向きに困難に負けないよう取り組んで参ります。



村岡賢一 議員

努力に勝る宝無し

お正月も旧正月になりました。年を捨てて今年も便利屋となり頑張りますので宜しくお願い申し上げます。



及川幸子 議員

防災と子育て支援と

若い世代が希望をもって暮らせる町に。残りの任期も全力で!



後藤伸太郎 議員

乙巳(きのとみ)

努力を重ね、物事を安定させていくという年。成長と結実の2期目最終年度。冷静に見極め精進して参ります。



須藤清孝 議員

共に課題解決を目指して

新年明けましておめでとうございます。地域振興、農業振興に今年も正面から取り組みます。



阿部 司 議員

常に行動

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年も各種事業の振興や、生活圏の防災強靱化に行動いたします。



佐藤正明 議員

一つの提案が実現できよう頑張ります

皆さんにとって本年がすばらしい一年になりますように。



佐藤雄一 議員

新しい南三陸の皆さまに!

新年明けましておめでとうございます。宇宙が、地球が、日本が、宮城が、そして南三陸が変わります。ご期待下さい。



高橋尚勝 議員

乙巳の1年

変化と成長と発展の1年は日進月歩で、日々精進していきます。大好きな町のために、精一杯働きます。



伊藤 俊 議員

1 神割崎キャンプ場、現体制継続

公の指定管理者の指定や組織条例の一部改正に伴う条例制定及び選挙費用にかかる専決処分など各議案の審議を行い原案通り可決されました。

問 (今野雄紀議員) 南三陸町神割崎キャンプ場の指定管理について、南三陸町観光協会に令和7年4月から5年間継続することを承認。
答 (及川幸子議員) 観光協会は伝承館の管理指定も兼ねており業務は可能か。
答 キャンプ場は4名、伝承館は5名の常時雇用から十分可能と考える。



今後も適切な管理を

問 (今野雄紀議員) 新たな業務としてキャンプ場内に地域おこし協力隊によるサウナ等の業務は可能か。
答 観光協会との協議で成立すれば事業活動も可能と考える。
問 (三浦清人議員) 指定管理の公募には収支の計画は確認されたか。
答 他県のキャンプ場の実態調査と共に現場の知見を得て対応している。

2 環境対策課、廃止へ

業務の効率的・効果的を考慮環境対策課を廃止し農林水産課へ事務を移管する。
問 (及川幸子議員) 現在の環境対策課の職員4名を農林水産課へ移行した場合には行政サービスの低下にはならないか。
答 現在の事務事業はそのまま継続し各課に連なる環境政策の共通性を図るものでサービス低下には至らないと考える。
問 (今野雄紀議員) 環境という名前を残せば町民にも理解されやすいと考えるが。
答 名称についても検討はしたが、言葉は残らない。環境政策の一本化によりスケールメリットの発揮や企業版ふるさと納税への取り組みもやすくなるかと考える。



3 選挙費用を専決処分

先に実施された衆議院議員総選挙費1,700万円を承認。
問 (今野雄紀議員) 移動投票用の車を借り上げた場合の費用や、選挙事務の残業の費用計上は可能か。
答 選挙にかかる費用は対応可能。
問 (及川幸子議員) 地理的配慮から投票所の場所も考えては。
答 今後検討する。



キャンブ場料金改定

利用期間を繁忙期・閑散期などに3区分し、県外キャンプ場を参照して町外利用者に新価格を設定した。

工事中にアスベスト

更衣室とトイレの改修にあたり、アスベスト除去工事分として385万円を増額。

正算 補予 12月定例会議

全国的に準備が進められている基幹システム標準化に向けた債務負担の設定と、旧防災庁舎の照明設備にかかる工事費など審査し原案どおり可決されました。

今年度予算計上した当該業務は作業スケジュール見直しのため、今補正で歳出予算全額を減額し、今年度内に契約締結を準備し、早期に新たなホームページを開設できるように、令和7年度までの債務負担を設定するもの。

※債務負担とは。将来の支出を約束する行為で、次年度以降に経費の支出(債務)を義務付ける契約を締結すること。
問 (伊藤俊議員) 業務の公開時期の見込みはいつ頃と見込んでいるのか。
答 遅くとも令和7年中。新たなシステムとの連携に関して、セキュリティ等で対応すべきは当該独自のシステムではなく、ホームページ側で対応が必要となるため。

問 (今野雄紀議員) 利用者の町内外比率と価格設定の根拠は。
答 町内は1割、町外は9割となっている。価格は過去10年間の利用状況と他のキャンプ場を比較して設定している。
問 (三浦清人議員) 料金設定にかかる管理者の収入面の計画は。
答 現状の入込数をベースに試算すると、5年間で400万円増が見込まれる。

問 (及川幸子議員) 他部分においては安全か。
答 平成29年の調査において、改修には飛散防止措置が必要であるが、通常使用には問題ない。
問 (須藤清孝議員) アスベストについては設計時に確認していないのか。
答 平成26年に法改正されており今後の施設工事には充分留意する。

問 (後藤伸太郎議員) 700万円の予算を使うって照明を設置することに対して、複雑な思いがどの立場の町民にもあると思うが。
答 いろんな思いをお持ちの方がいることは重々承知をしている。

問 (伊藤俊議員) 工期については、いつまでと考えているのか。
答 工期については、令和7年3月10日には点灯できるスケジュールで工事を進める予定。



旧防災対策庁舎
照明設備工事
(土木費) 700万円



ホームページ構築委託料
(総務費) -2000万円
⇒来年度までの債務負担増へ

校務支援システム賃貸料 -145万円
校務支援システム操作研修会委託料 (教育費) -100万円

問 (須藤清孝議員) 校務支援システムに関して減額の詳細は。
答 校務支援システムの賃貸契約が済んでいるのと、この内容に研修会の部分も含まれての契約になったことから、委託料の支出がなくなったことによる減額。



鏡の法則

政治はあなたの未来を写す鏡です。皆でまちづくりに参加しましょう。

QRコードから一般質問の動画が見られます。



選挙投票率向上の考えは

町長 選挙の公正な執行の下に投票率向上施策に取り組む

- 問 合併時からの投票率推移の状況は。
- 答 震災後からのデータしかないが町長・議会議員選挙は比較的高い。
- 問 期日前投票の比率は、回を追うごとに高くなっていく。
- 問 期日前投票の機会増設の考えは。
- 答 今後検討する。
- 問 投票率の変化が町民に与える影響は。
- 答 国政選挙・地方選挙共に投票者数の減少はその後の社会形成に大きく影響する。
- 問 SNS等が選挙に大きく影響する時代になり、公正な選挙を行うには選挙公報の持つ意義は大きいと思うが。
- 答 選挙公報の様式は決

- 問 合併時からの投票率推移の状況は。
- 答 震災後からのデータしかないが町長・議会議員選挙は比較的高い。
- 問 期日前投票の比率は、回を追うごとに高くなっていく。
- 問 期日前投票の機会増設の考えは。
- 答 今後検討する。
- 問 投票率の変化が町民に与える影響は。
- 答 国政選挙・地方選挙共に投票者数の減少はその後の社会形成に大きく影響する。
- 問 SNS等が選挙に大きく影響する時代になり、公正な選挙を行うには選挙公報の持つ意義は大きいと思うが。
- 答 選挙公報の様式は決

耐震強化

町長 今後も防災・減災の推進を行う
家屋耐震強化の考えは

- 問 耐震診断と耐震改修の実績はどれほどか。
- 答 東日本大震災以降で耐震診断20件・耐震改修が3件になっている。
- 問 事業の周知方法は。
- 答 HPと広報で県と連携して行っている。
- 問 事業に対する自己負担等についての内容は。
- 答 同様に広報等で行っている。
- 問 耐震強化前の建物が当町には1,589軒あり今後の対応は。
- 答 県と連携してコスト低減策を考える。
- 問 令和7年4月より建



耐震診断の取り組みは我が身を守る第一歩です

ここが聞きたい!

一般質問

一般質問は年4回の定例会議でのみ

一問一答方式で

1人90分の制限時間で行われます。

議員からの通告によって行われるため

町政全般について自由度の高い議論が展開されます。

今回は

7人の議員が 14件について

行いました。

「各議員の質問内容」

- 1 阿部 司 議員...7ページ
 - ①選挙投票率向上の考えは
 - ②家屋耐震強化の考えは
- 2 三浦 清人 議員...8ページ
 - ①歌津地区に魚竜館建設が必要
 - ②保育所、こども園の無償化を
- 3 後藤伸太郎 議員...9ページ
 - ①子育て世代との継続的な対話を
 - ②スポーツ施設の管理を十分に
- 4 今野 雄紀 議員...10ページ
 - ①行政事務事業の適切な見直しを
- 5 須藤 清孝 議員...11ページ
 - ①保育所の環境改善の進捗状況は
 - ②観光業と漁業者の連携の課題は
- 6 及川 幸子 議員...12ページ
 - ①磯焼け回避でウニのブランド化を
 - ②高校通学路の冠水を防ぐには
 - ③戦後を振り返り平和の尊さを考えてみては
- 7 伊藤 俊 議員...13ページ
 - ①災害公営住宅の課題とマネジメント
 - ②漁業体験プログラムを持続可能な事業に

各議員の一般質問の動画が見やすいよう、それぞれのページにQRコードを掲載しています。お手元のスマートフォン等でカメラを起動し、QRコードを読み込み、再生すると、その議員の質問の時間からご覧いただくことが可能です。

歌津地区に魚竜館建設が必要

町長 問題意識をもって検討する



問 歌津地区に魚竜館建設が必要だと思うが。

答 化石は交流人口拡大に向けた大きな資源であると認識しており、活動拠点の在り方については、町としても問題意識をもって検討していく。

（教育長）「歌津館崎の魚竜化石産地及び魚竜化石」が国指定天然記念物として指定。世界的に貴重な魚竜化石があることに加え、近年も新種化石の発見があり、「保存」と「活用」の両立を目指す。

問 財源が見つければ、建設可能だと受け止めて良いか。

答 歌津地区において化石はキラークンテンツ。ハマーレ歌津前のハマー

レ広場とセットとなる、子どもがインドアで遊べる施設ができないか、補助事業を探す。

子育て支援 保育所、こども園の無償化を

町長 財源や人材の確保が難しい

問 公立、私立両方の保育所やこども園、幼稚園の無償化、食費を無償化にすべきと思うが。

答 無償化については、財源及び人材確保等で難しい。

公立は利用料が約930万円、副食費340万円、計1,260万円。私立は計270万円くらいである。

問 小中学生の給食費は無償。不平等ではないか。公私立で1,500万円くらいの町の負担。それぐらいは行政として面倒を見て良い金額だと私は思うが。

答 103万円の壁が、178万円になると1億



財政面からも子育て支援を

交流人口拡大

就学前の子どもの給食費は行政で負担し、子育てしやすい町に。

QRコードから一般質問の動画が見られます。



子育て世代との継続的な対話を

町長 次回の「しゃべりば」には私も出席したい

子は町の宝

陣痛タクシー導入、「しゃべりば」への町長参加など、できることから一歩ずつ！

QRコードから一般質問の動画が見られます。



問 子どもの一時預かりの利用状況は。

答 年間20件ほど利用されている。利用しやすくするため、年齢下限の拡大を検討中。

問 職種によっては土日こそ仕事なので預けたいという声があるが。

答 令和8年度から始まる、こども誰でも通園制度という新制度を含め、保育所での土曜の集中保育などに対応できるように検討する。

問 婦人科のない当町では出産への不安も大きい。婦人科設置が難しいならば、遠くの病院への通院を支援しては。

答 婦人科医の確保は都市圏の中核病院でも困難。妊婦の不安解消のため、

陣痛タクシーについては前向きに検討したい。

問 新年度からこども家庭センターが設置されるが、業務内容や体制は。

答 町内で増加傾向が続く子どもの虐待への対応をはじめ、相談窓口を集約し、町民にとって分かりやすい体制を整える。

問 子育て中のママたちが中心となって「しゃべりば」という意見交換の場を設けたが。

答 令和6年1月と7月に開催され、職員も出席した。子育てという古く新しい課題解決のためには、とても有意義で貴重な機会。次に開催される際は私も出席したい。

体育振興

スポーツ施設の管理を十分に

教育長 アリーナの照明は新年度交換

問 バイサイドアリーナの照明が暗い。交換が必要では。

答 60基のうち17基が点かない。新年度に優先して交換したい。

問 今後、どのような規模の改修が見込まれるか。

答 バイサイドアリーナは建設から27年、平成の森は34年が経過している。長寿命化計画に則って、今後10年間でそれぞれ12億円、4億5千万円規模

問 修復作業を経て冬期養生中。新年度から使用できるように管理する。



維持管理が大きな負担に

行政事務事業の適切な見直しを

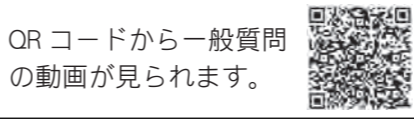
町長 郵便料金の値上げも踏まえ、業務執行に必要な予算を確保していく



町外通勤という中で、いつもパソコンの前に座っているだけでなく、町内へ職員が配ることも現場を知るということ。タイムズではないか。
答 職員は本来の職務のため採用している。郵便配達のためではない。
問 封書2軒分でガソリンが10以上買える。直接配り行政のほうも町民目線で事務の遂行ができるのでは。
答 役場で出す郵便は、少なくとも50通、多いと5,000通にもなる。どうやって職員が配達するのか。
問 何も全部配達しろというのではなく、福祉関係だったら見回りに、区長さんたちと直接情報交換になるのでは。
答 1日1軒行つて1時間30分喋つたら、1日に何通渡せるかという話だ。もう少し物事を合理的に考える必要がある。
問 今の時代、合理的に

イタミワケ

財調など会社でいう内部留保がいっぱいあるからと…。



当初1,100万円ぐらいの郵便料金などの値上げで、いくらに増えそうか。
答 約1,300万円ぐらいになる。
問 教育関係では、切手代など影響は。
答 (教育長) 9万円増額となる。業務を見直す中で、結果として郵便料金が減額となるような取組みをしていく。
問 封書からはがきでの対応部分は可能か。
答 ほとんどが信書にあたり個人情報保護や記載できる情報量、文字の大きさなどで、郵便料金の差だけで、はがきへの切り替えは考えていない。
問 職員の半分ぐらいが

2024年 10月1日(火)から郵便料金が変わります。

定形郵便物	84円	110円
通常はがき	94円	85円

郵便	重量	9/30まで	10/1以降	郵便	重量	9/30まで	10/1以降
定形外郵便物	50g以内	120円	140円	特例郵便物	250g以内	260円	300円
郵便物	100g以内	140円	180円	特例郵便物	160g	210円	
レターパックプラス	520g	600円		特例郵便物	480g		
レターパックライト	370g	430円		郵便物	350g		

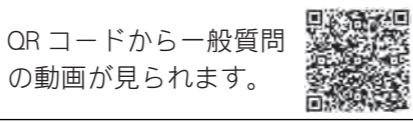
創意工夫で対処してホシイ

保育所の環境改善の進捗状況は

町長 現状を踏まえ人材確保とICT化を進めている

働き方改革

トップの考えは理解できるが、先生方のご意見を聴いてみたいものです。



職員の採用状況は。
答 保育士資格等を有していることで一次試験を免除し、人材確保に努めている。
問 残業は減っているか。
答 5年前と比較し今年度は3割減少している。
問 年休の取得状況は。
答 把握できていないが、取得しているものと捉えている。
問 登園管理アプリの導入に時間を要した理由は。
答 現場の声を尊重し、調整して11月になった。
【小中学校】答 教育長
問 校務支援ソフトの導入時期は。
答 12月から教員研修を行い2月から運用する。
問 一部で時間外勤務が増加しているが。

漁業体験

町長 法改正を注視しつつ支援対策等も検討する

安全設備に関する法律の改正をうけ、漁業者の動向は。
答 きなくなるのでは。
問 海の体験プログラムが出来なくなるのは大変痛手だ。法の最優先は命であることを踏まえ、漁業の本文と観光の落としどころを見つけた。漁務を行う2名が申請済み。漁業体験の受け入れがで



旗振り役は教育長

磯焼け回避でウニのブランド化を

町長 キラキラ井として提供済



海は宝の山

南三陸町の水産物が幻とならないよう神様に祈るしかないのかなー。

QRコードから一般質問の動画が見られます。



来町されたが、トイレが無く困惑された。

漁協から施設が欲しいとは話されていない。

磯焼けにより海産物の生産性が悪い、アマモの成功事例があるカジメやギバモクの海中養殖を。

他海域からの種苗はリスクがあるから慎重に。

磯焼けは水産業全体に関わる一大プロジェクトとして捉えるべき。

議員が簡単に言うほど解決策はなく困難だ。

簡単に考えている訳ではない。ここまで落ち込む要因、そして打開策を漁民と一緒に見いだしてほしい。

海水温が大きく影響しているのは間違いないが数値的な調査は出てない。

鮑の放流成果を聞く。

2/3割が混獲鮑。

漁民の声を聞いて稚貝の額を決めるべきでは。

県であれ町であれ検査はやっている。

岩手の北三陸洋野町ではウニをブランド化してE.U.に輸出している。当町でも蓄養すべきでは。洋野は自然の力を利用して畜養しているが当町は難しい。高級ウニが取れるから知恵や考えを出しては。キラキラ井がブランド化しているから取組みに繋がっている。震災前の水産振興センターを町長は復旧しないと明言しているが、伊里前の荷捌き所は必要不可欠である。当時の経緯は資料がなく把握していないが必要な施設は整備されたと認識している。

庄内町から大型バス2台でワカメの種付けに



管の浜地内に建設中のマツモの陸上養殖施設

他に「戦後を振り返り平和の尊さを考えてみては」も質問を行いました。詳細は、上記QRコードからご覧ください。

重々把握しているの

災害公営住宅の課題とマネジメント

町長 入居者が安全・安心に生活できる環境維持に努めていく

住宅管理

地域の思い、声をもっと国へ届けたい。

QRコードから一般質問の動画が見られます。



来年度の見守り体制を懸念しているが、方向性は。

現在の規模より縮小となるが、LSAによる見守りを継続していく。

その財源の工夫は。

介護保険事業の補助事業を使う。

単身高齢世帯が全世帯の40%。相続放棄など退去手続きに支障をきたすケースは想定しているか。

住宅供給公社にも相談しながら考えていく。

入居率維持のために必要な対策は。

公営住宅法の趣旨に違反しない範囲で、町内の住宅事情も見ながら入居資格の拡大等を検討していく。

目的外使用等も入居要件拡大案となるのでは。

国交省でも方向性を打ち出しているが、具体の検討はまだ。

各団地の自治会同士において情報共有が可能なとなる協議会を作る考えは。

町だけでは決められないが、各相談対応をしながら検討していく。

制度が変わったことにより、漁業体験が続けられなくなる状況は町としてどう考えるか。

(町長・教育長) 大変な痛手となる。

事業者の皆さまが相談する窓口がわかりづら

いのは。

体験事業としては漁協。情報収集は商工観光課でも行っている。

事業者の方々に説明や情報共有の機会を作れないか。

改めて設けることも検討する。

教育旅行における誘

5つあるので、内容も精査しつつプロモーションしていく。

平水区域の拡大を国に対して要望してほしいと思うが。

結果はともかくしっかり取り組んでいく。



来年度の見守り体制を懸念しているが、方向性は。

現在の規模より縮小となるが、LSAによる見守りを継続していく。

その財源の工夫は。

介護保険事業の補助事業を使う。

単身高齢世帯が全世帯の40%。相続放棄など退去手続きに支障をきたすケースは想定しているか。

住宅供給公社にも相談しながら考えていく。

入居率維持のために必要な対策は。

公営住宅法の趣旨に違反しない範囲で、町内の住宅事情も見ながら入居資格の拡大等を検討していく。



南三陸の漁業体験はかけがえのない宝物

道路環境

高校通学路の冠水を防ぐには

町長 周辺の冠水は短時間で水が引く

高校下の中瀬町線で雨が降ると冠水状態となるが、通学路に影響があるので改修すべきでは。

また、祈念公園から高校に行くのに迷路なのでなんとかならないか。

祈念公園に設置の避難誘導看板に従い避難し適切な維持管理に努める。

国道398号線から通学路は凸凹なので改修すべきでは。

その事は県教育委員会の話である。通学路の冠水については八幡川が増水すれば一時的に冠水するが短時間で水が引く。

高校生が不便利している中、あの通学路を通わせるのは忍びない。寮経費に年間4千万円も掛けて道路整備無しか。

重々把握しているの

今後検討したい。

他に「戦後を振り返り平和の尊さを考えてみては」も質問を行いました。詳細は、上記QRコードからご覧ください。

重々把握しているの

総務産業建設 常任委員会

令和6年11月7日、持続可能な林業振興について調査するため、町内における林業の現状と課題について農林水産課職員から聞き取り調査を行った。

林業の現状と課題は

調査の概要

町全体の76%を占める森林面積において、山林経営を行う経営体は法人・個人を合わせ29経営体となっている。町としての取組は、森林経営計画を策定しこれに基づき間伐や保育事業を行っているが、ウッドショック等の経済状況により木価の上下変動もあり、令和6年4月

現在では1㎡当たりの価格は1万5,400円となっている。後継者対策においては、県や自治体、森林組合、製材業者など各関係機関で連携しスキルアップや林業への就職につながる取組を行っている。

FSC認証取得後の状況や町内で行われている林業施策の現状を把握する必要があることから継続調査とする。

民生教育防災 常任委員会

令和6年11月14日、総務課並びに建設課職員から、防災・減災のための取組について聞き取り調査を行った。

自助、共助の力を高く保つ

調査の概要

今年9月に行われた宮城県との合同防災訓練については、多くの関係機関が参加した効果の高いものだったが、今後も自助、共助の力を高く保つため、地域との連携が必要だと感じられた。土砂災害への備えについては、

県の事業として複数の計画があることから、引き続き連携して取り組むことが重要である。

入谷地区の砂防堰堤等、町内での防災・減災のための具体的な事業について現地での調査も必要なことから、継続調査とする。

議会運営 委員会

令和6年10月9日、10日、愛知県大口町並びに東郷町において、タブレット端末並びに政治倫理条例の運用について聞き取り調査を行った。

政治倫理条例について調査

調査の概要

愛知県大口町議会ではタブレット端末を令和元年5月から使用しており、タブレット機器貸与規定を設け必要な事項を定めている。導入経費はおよそ400万円。経費削減の効果は約50万円程度。導入メリットとしては、職員の作業時間の短縮の方が大きかった。また、操作方法等の簡易マニュアルを作成し

ており、当町議会でも参考にすべき資料であった。

東郷町議会では平成16年に政治倫理要綱を定め、議会基本条例の制定と合わせ、議会改革を長らく推し進めてきた。その歴史の中で実際に政治倫理審査会が開かれた事案については、議会中の発言ではなく、議場の外での議員活動、具体的には配布したチラシの内容に対してのものであった。今後、必要があれば検討していく。

12月定例会議 議案一覧 18件

(報告2件・条例3件・工事3件・財産3件・予算5件・指定1件・発議1件)

報告	報告第 8号	令和6年度一般会計補正予算(第3号)にかかる専決処分。第50回衆議院選挙費用等→P4
報告	報告第 9号	町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告。マイナ保険証に関するもの
発議	発議第 2号	南三陸町議会会議規則の一部を改正する規則の制定。ペーパーレス化に対応するため
条例	議案第 30号	行政組織条例の一部を改正。環境対策課を廃止し、令和7年度から農林水産課環境係へ→P4
条例	議案第 31号	病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正
条例	議案第 32号	神割崎キャンプ場設置及び管理条例の一部を改正。町内、町外在住者区分の設定など→P5
工事	議案第 33号	令和6年度入谷横断1号線改良工事を阿部藤(株)と6,600万円で工事請負契約締結。工期は令和7年3月31日まで
工事	議案第 34号	令和5年度入谷横断1号線道路改良工事を阿部藤・サトーJVと1,960万円増額し2億1,900万円で変更契約締結。工期は令和7年3月31日まで
工事	議案第 35号	スポーツ交流村整備工事を旭洋設備工業(株)と385万円増額し2億4,000万円で変更契約締結。工期は令和7年2月20日まで→P5
指定	議案第 36号	神割崎キャンプ場の指定管理者を一般社団法人南三陸町観光協会に指定→P4
財産	議案第 37号	病院事業の治療費債権の放棄。債務者の所在不明及び死亡によるもの ～39号
予算	議案第 45号	令和6年度一般会計補正予算(第4号)旧防災対策庁舎照明設備設置工事→P5
予算	議案第 41号	令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
予算	議案第 42号	令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
予算	議案第 43号	令和6年度介護保険特別会計補正予算(第2号)
予算	議案第 44号	令和6年度水道事業会計補正予算(第1号)藤浜地区配管布設替工事など

請願・陳情の受理状況

議会では、町民の方や町外の方からの陳情などを随時受け付けています。

陳情書

- 臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情

この陳情については、議員に配布しました。

わたしの意見 あなたの提言

皆さんの考えをお聞かせください。
投稿お待ちしております!! (400字程度)

「寄り添える町へ」



歌津馬場 佐々木 さきさん

私はこの町はとてもステキな町だと思います。

海、山、川があり、それに親しみ暮らしています。散歩をするとそれがよく感じられ、会う人との何気ない会話が嬉しいです。また、学校でも地域交流が盛んで、子どもたちが地域の方から様々なことを教わることができ、とてもありがたく思っています。

ただ感じるのには、皆が気軽に声を出せる場所、聞ける場所が少ないということ。特に、中高生の子どもたちが集える場所がありません。施設はありますが、上手く活用できていないと思います。もっと地域の方と触れ合うことで、感受性が育まれます。そうすることで、この複雑な社会に対応できる心の強さを持つ子どもたちを、地域と一緒に育てていきたいと思っ

ています。また、私たち町民も町に興味を持つことが大切。ひとりひとりが町を好きになり、活用できれば、この町はもっと良くなります。みんなで寄り添い、みんなで町全体を作っていけるようになることを願っています。

議会から

町民のみなさんの声を集め、町に届けることが議会の役割の一つです。もっと開かれた議会を目指し、みなさんが感じる不満や不安を解消できるように努めてまいります。

中高生の居場所づくりは前号のこのページでも同様の声をお寄せいただきました。実現のために、様々な可能性を探っていききたいと思います。



映像配信中!



パソコンやスマートフォンから、議会開会中はリアルタイムで、後日見たい場合は録画映像をご覧ください。



皆さん議会を傍聴してみませんか?

次回の会議 (予定)
令和7年3月4日(火)
午前10時から

編集後記

未体験が故の手探りの始まり。私が議会だよりの編集にたずさわった7年の月日が経ちました。一人でも多くの方々に手に取って頂けるよう、工夫をして進化させてきました。この先もより一層読みやすく分かりやすい議会だよりをお届けしていきます。

今年、南三陸町誕生から20周年となる節目の年となります。東日本大震災を乗り越え、創造的復興を成し遂げた南三陸町。それでもなお、目まぐるしく変わる社会情勢。うねりを伴った大波を乗り越え、成果を残せる南三陸町議会として、これから町民皆さまにとって安全安心、笑顔と魅力あるまちづくりをしていきます。

議会広報常任委員会

- 委員長 後藤伸太郎
- 副委員長 須藤 清孝
- 委員 佐藤 雄一
- 高橋 尚勝
- 阿部 司
- 伊藤 俊